



小池 和也 / Kazuya Koike

1980年大阪府生まれ。2003年からデザイン会社に勤務。チーフデザイナーとして顧問クライアントのデザイン、自社製品のデザイン及び開発に携わる。2012年 Doogdesign. 設立。現在 日用品、ステーショナリー、家具、家電などの工業デザインを中心に、企業や地場産業のブランド開発、クリエイティブディレクションなど、国内外のプロジェクトに携わっている。

受賞歴 Good Design Award、iF Design Award 等

1980 Born in Osaka. 2003-2012, A chief designer In The Design company in Osaka. He was engaged in the product plan and design of consulting clients. Also engaged all processes, Sales planning, design development, the quality control and, intellectual property management of the self-developed product. 2012, Established Doogdesign. Now, working in some domestic / overseas projects in an industrial art object, stationery, daily necessities, furniture, a household appliance, many divergences including the IoT product now.

Winning Good Design Award, iF Design Award etc.

<http://doogdesign.jp>



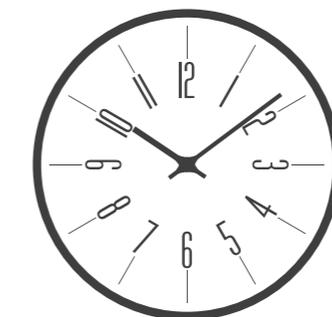
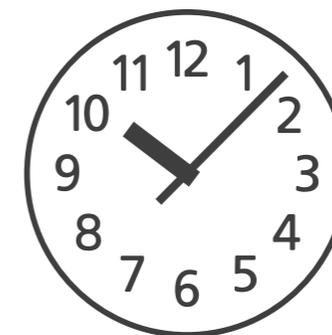
株式会社タカタレムノス

www.lemnos.jp info@lemnos.jp

東京ショールーム・オフィス 〒112-0012 東京都文京区大塚3-7-14 シャノワール文京1F
TEL : 03-5981-8120 FAX : 03-5981-8365

本社 〒933-0957 富山県高岡市早川511 TEL : 0766-24-5731 FAX : 0766-22-8071

※本体写真と実際の商品との色は印刷の関係上、若干異なる場合がありますので、予めご了承下さい。※無断転写・無断複写を禁じます。
Printed in Japan © 2017 TAKATA Lemnos Inc. All right reserved.



Founder clock / Tokeidai no Tokei

Designed by Kazuya Koike
Lemnos Inc. Made in Japan



建築物の一部として初めからそこにあったような時計。

富山県高岡市の伝統産業の鋳造で作られたアルミ鋳物の時計です。鋳造された金属が内側から放つ力は、表面上の形だけでは表せない佇まいを生み出します。その素材の魅力を活かすため、余計な手を加えず数字だけがレイアウトされた存在感は、建築物の一部として初めからそこに在ったかのようにです。
(Founderは鋳物師の意味も持つ)

The "Founder Clock" is made of aluminum casting, which is a traditional industry of Takaoka city, Toyama, Japan. The power of the casting metal shining from within creates an appearance which can't be reproduced using only surface shapes. The design uses numbers only, without adding other decorations, in order to highlight the beauty of the materials. This makes it look like it was originally part of the surrounding architecture from the beginning. (Founder also means a worker who makes metal castings).



Founder clock

ファウンダークロック

KK15-08 φ268×d34mm 1080g アルミニウム ¥20,000+税



KK15-08 AL
アルミニウム
4515030075288



KK15-08 WH
ホワイト
4515030075295

高岡市の伝統産業である砂型鋳造

高岡の鋳物工場を見学させて頂いた時、そこで製造されているものは高岡の伝統産業として有名な仏具だけではなく、配管の蓋などの建材や車輛の部品といった、普通に生活していればあまり意識されないものも多く、高温の炉でドロドロに溶けた金属が型の中で冷えて成型されたそれらは、控えめな形だけれども内側に秘められた強いエネルギーを持っていました。それらを見た時から鋳物を使って時計を作りたいと思っていました。人知れず生活の一部をずっと支えてくれている部品たち。いつからあるのか分からないけれどずっと前からあるような気のするもの。そんなことを思いながらデザインを考えていたら、自分は特に何も手を加えることが無い事に気づきました。



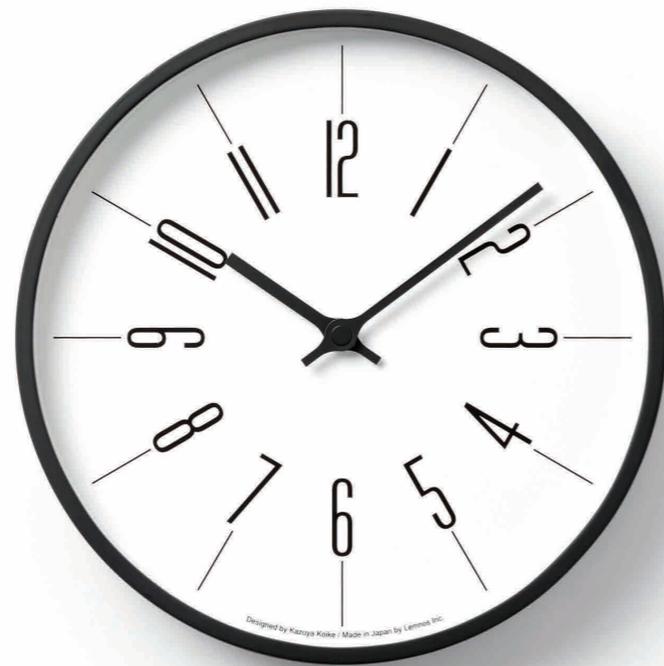
数字の指標は、鋳造に不可欠な抜け勾配と角の丸み、文字盤の形状とのバランスを考慮して設計しました。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

街の風景に溶け込みながら
シンボルでもある時計台のような、
静かに家を見守る壁掛け時計。

伝統的な時計台の文字盤のデザインを踏襲しつつも現代的にアレンジされたデザインは、どんなインテリアにも馴染みます。すっきりとした佇まいでありながら、どこからでも見やすいようメリハリの効いた力強さを残した時計です。

Based on the concept of "a wall clock watching calmly over your home, like a clock tower that blends into the cityscape," the design is in a contemporary style while also maintaining the traditional style of a tower clock face, with a simple appearance, yet remaining strong and with a clear contrast for ease of reading from anywhere.



時計台の時計

Tokeidai no Tokei

KK17-13 φ305×d48mm 780g プライウッド、ガラス 電波時計 ¥12,000+税
KK13-16 φ254×d45mm 610g プライウッド、ガラス 電波時計 ¥8,000+税



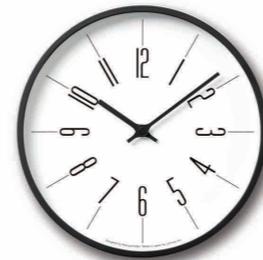
KK17-13 A
Arabic
4515030075905



KK17-13 B
Roman
4515030075912



KK17-13 C
line
4515030075929



KK13-16 A
Arabic
4515030074854



KK13-16 B
Roman
4515030074861



KK13-16 C
line
4515030074878

オリジナル書体のデザイン

「時計台の時計」の書体は、枠のデザインに合うように等幅の線を基調としています。一見同じ幅に見えますが、そうすると12個の数字が揃った時に線だらけの印象になってしまい、目がちかちかします。細かいところですが、縦方向の線と横方向の線の太さを微妙に変えて、違和感なく目に飛び込んでくるようにしています。ギリシャ数字のVやXの交差する部分も、端と交差する部分での太さを変えています。そうすることで、等幅の線のすっきりとしたデザインでも、違和感なく目に飛び込んでくる書体にしました。

